

RSウイルスワクチンを 接種できます

RSウイルスには気をつけて！

高熱が出ることもあるし…

気管支炎になることもあるの！

赤ちゃんも家族も大変！

もっと教えて！

もっと教えて！

わたしは妊娠8ヶ月の時に
RSワクチンの接種をしたんです！

RSウイルスのワクチン接種は妊娠中にできる
お母さんからお腹の赤ちゃんへの最初のプレゼント！

2024年より日本でも母児免疫を利用したRSウイルスワクチンが使用可能になりました。
具体的には、生後半年以内の赤ちゃんがかかると重症化しやすいRSウイルスに対するワクチンを妊娠後期のお母さんに接種します。ワクチンをうったお母さんの身体の中ではこれらの感染症に対する抗体(免疫物質)が作られ、約2週間かけて胎盤を通して赤ちゃんに移っていきます。お母さんから抗体をもらった赤ちゃんは、生まれてから半年程度、RSウイルスから身を守ることができます。米国ではすでに多くの接種がなされており、英国では2024年9月よりすべての妊婦が費用負担なしで接種可能となっています。(日本では現時点では任意接種となっており費用負担が発生します)。



公益社団法人 日本産婦人科医会
Japan Association of Obstetricians and Gynecologists

日本産婦人科医会

検索



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業
ライフコース予防接種時代のワクチンの有効性と安全性評価に関する研究

